



お友達にDGを紹介してください。

 yuko



DGって一言で言えば、
自由な発想、自由な心、子供の心と何にでも好奇心旺盛な熱い心
そんなものをぜ～んぶ持ち合わせた人生を楽しむ仲間が、それぞれの拘りをもって
書いている本、
読書好きが自分の読んだ本をリストアップして紹介する「読書を楽しむ会」が
本流だけどそこから広がっているいろいろなテーマでの読物が充実してるでしょ？

そんな感じでお友達に読んでもらってます。
自分では、もう少し読書に力をいれたいのですが…
でも、それぞれのコーナーにそれぞれの色が出て面白いと思います。
あつと言う間に年月が経ってもう七周年??
本当におめでとうございます！そして編集の皆様には本当にお世話になっており
ます。これからも永く永く楽しませてくださいね。

 yuka



友人「それ、何の本？」
由佳「え～っとね、読楽っていうんだけど
本や音楽や映画についてメンバーの個人的見解が掲載されてて
読んで楽しいから、読楽っていうんだよ～
いろんな企画ものもあるし、
最近の本や音楽や映画の個人的見解を超えて
超個人的な趣味をさらけ出す場所にもなってるのさ～
私は読んだ本の感想は、ずっとサボってるんだけど
ビーズの担当やってて・・・あっ、これもサボり気味だけど（汗）
旅行記とかお産記とかを載せてもらったこともあるのさ～
さっ、さっ、とにかく読んでみてみてみ～」

っと、こんな感じに紹介すると思います。





hidehiko

「これってなんの本ですか？」って。

うーん、どう説明するといいいのかなあ。あんまり人に見せられない本ですかね。著作権法に引っ掛かりそうだし。

「同人誌だよ」というのも、同じ目的で投稿している訳ではないし、違うよね。

と、思いついたのはブログでした。ブログって結局日記でしょ。DGもそうですよね。他人が読もうが読ままいが好きなことを書きまくっているサイト。違うのは会員限定というところで、インターネットとイントラネットの違いと同じかな。独楽。私書箱？

小生にとって、みゆきさん紹介欄がとれるってことで満足。いつか研究室もお見せしましょう。何しろ年齢的に1/3の学生君と付き合っていると、みゆきさんもおぼんですからね。最近、学生好みの10代か20代のモデルさんの写真をクリップで留めていきました。みゆきグッズとv.s.状態です。

あ、話が横道に逸れました！



ところで小生はどこでDGを読んでいるかというと、大学に宿泊した日にゲストハウスに落ち着いたときです。だんだん豪華本になってきているし、写真も美しいし、適度の笑いもあるしで、孤独な一夜を過ごすにはいい読み物ですな。問題は重いこと！

さて、つらつら紙面を眺めるに、とみに学術的啓蒙書に近づいている。「心理学シリーズ」や「好奇心漫遊記」はある意味レベルを高くしていますね。知的好奇心を触発してくれますね。

「ご近所トマソン隊かなあ」も最近はアカデミック漫談に変身してきています。引力が強いのだなあ。

いま学会誌も若い会員に馴染んでもらおうとマンガをとり入れたり苦労していますが、双方が近づいてきているのを感じます。

でも、本来の姿は紙面だけでお会いしている個性的な人たちが多方面の情報を公開している、すなわち「情報誌」としての面白さでしょう。ビーズにしてもテレカにしても粘着力の強い方達だなあと感心しています。自分には到底できそうもないので興味深いです。十人十色といいますが、12名があまりガチンコしていないのも不思議だし、おもしろい力関係です。以前のniftyで出会ったような、人の意見を端から攻撃してくるような記事は見たことがない平和な世界にあります。みな、インテリだか



らかな。いや、そういうS的タイプの人は会員に認定しないのですね、きっと。

いまは付けたしみたいになっている巻末の「読書リスト」も結構有効に利用してきました。最近では千ページを超える小説が多くなって、到底老人が読破するのはむり！ で、読書リストを読んで、読んだ気になるという使い方と、これから図書館から借りようかなと思う本の選び方がその内容ですけど。

あれ、DGの紹介がいつの間にかDGの感想になりつつあります。DGのメンバーになれと勧誘する意味の「紹介人」には自分には向かないみたいです。で、「DG」自体を紹介する人になってしまいました。

木田君はいま豪州の方へ行ってしまったので、勧誘できる人は一寸見当たらないな。

いま、夜中の3時を回ったところ。眠くなったので、この辺で終わります。



yazawa yorge

DokuGaku 略して DG です。漢字で書くと「読楽」なのでしょうか。

会社の友人を通して知り合った方が主催する同人誌です。参加を打診されたとき僕はちゃんと続けられるかどうか自信がなくてしばらく躊躇してました。しかし、とにかくやってみよう！！と決心して参加した次第です。時に 2004 年 1 月、以来丸三年のお付き合いになります。

当初は読書や映画の感想が主体のものだった(?)と想定しますが今はエッセイあり俳句あり心理学ありの豊富な内容です。

参加者は老若男女(?)様々で、正直言って僕にも正確には分からないのですが、僕にとってのとても貴重な発表の場となっています。時々「面白かった」と言ってもらえる反応が嬉しくて次の話題を探しています。忘れた頃にやってくる原稿締め切りの催促が僕の創作のモチベーションになっています。あの催促がなかったらきっと自堕落な生活で何も書かずに終わっている事でしょう。とても有り難い催促です。

発行部数は正確には把握していませんが多分十数部。せめて数十部になれば、とも思わないこともありませんが、しかし今は部数が少ない方がいいと思ってます。何故なら、もし Yuko さんが浜省に願いを叶えてもらって直木賞作家になった時今持っている DG の価値がより高くなるからです。その時は、現在の発行部数が少なければ少ない程、プレミアムが付く。

そんな事を考えながらまた次の締め切りに向けて話題を探している私です。





「えっ、あ～た、ご在所はどこです？ 葛飾、柴又？ ああ、寅さんで有名な処ね。言間い団子が旨いんだってねえ。えっ、そりゃあ浅草の方だって？ なに、何処だって良いんですよ、団子が旨けりゃねえ。(うん、うん・・・) じゃあ、江戸っ子だねえ。まあ、こっちに来て、団子食いねえ。団子！ あ～た、着ているものがやけに渋いが、何されているんです？ 証券関係の方？

そうだと思ったっ！ 一目見て判りましたよ。洗練されているもの。いえいえ、お世辞じゃなくってね。三越じゃねいですか？えっ、ローレン？ ああ、昔やってましたね。

テレビで。西部劇で鞭をピッシンってやつですよ。

違う？違うってよっ、矛先さん！

あ～た、お見かけで申しちゃすいやせんが、たいそう高尚なものをお読みじゃねえですか？プラトンとかニイチェとかですかい……。古いつ？ そうすかねえ？

いえね、ちょいと人にゃ言えねえんですが、面白い本があるんですがね、限定本ってやつでさあ。会員の方にしか配布されねえってしろものですがね。

ご興味があるなら、ちょいとお見せしましょうか？ちらっ！どうです？

速すぎてよく判んない？しょうがないなあ。もう一度だけですよ。ちらっ。

「DG」ってんですがね。本当は「毒学」って言うんですが・・・やだなあ、あ～た、ジョークですよ、ジョーク。読書を愛する会って言うんだが、ほとんど読後感が載っていないところが、「味噌」なんですよ。そりゃ詐欺だって？人聞きの悪い。

最近じゃあ、おまけのコラムのほうが力が入っていて、そりゃあ面白いのなんのって。

そう、特に「トマソンなにがし・・・」ってやつ、いわゆるグッドですよ。読んでみて・・・。

どう、面白い？どう？そんなに急かされても困るう？なんか飲みますう？

甘酒かなんか。

江戸っ子だってねえ。きっぷが良いやね。団子食いねえ、甘酒のみねえ。えっ、おだてても何も出ない？何か出しましょうか？どっかで聞いた言葉だねエ。」

このあと、一番は大瀬の半五郎・・・、と続くが、作者達に差し障りがあるので省略です。





「DGってこんな人たちが書いているの」と書き手の紹介をします。



DG会員を書き物に例えるなら…



矢澤さんは、深く掘り下げた**学術書**。

タツオトさんは、子供に夢を与えることの出来る**絵本**。

Tommyさんは、ガイジンみたいな名前なので**翻訳物**。(なんちゃ、そりゃー^^;)

日出彦さんは、好奇心が旺盛っぽいので**HOW TO物**。

yukoさんは、きっとみんなには**ミステリアスな女、恋愛系の推理小説**。

由佳ちゃんは、お口が達者だから、いえいえ言葉があふれ出る人だから**ブログ**。

健ちゃんは、ほんとに集めていそう、**豆本**。

うさおさんは、DGがもう**写真集**。

CACCOは、空想癖を生かして**SF**。

あたしは、生活が**漫画**。



DG会員を音楽に例えるなら…



矢澤さんは、格調高く**クラシック**。

タツオトさんは、落ち着いていて静かな**インストゥルメンタル**。

Tommyさんは、伝える事がたくさん、**メッセージソング**。

日出彦さんは、ずっと青春、**フォークポップス**。

yukoさんは、姿勢が良くて舞台と長いドレスが似合いそうだから**オペラ**。

由佳ちゃんは、元気に**童謡**。

健ちゃんは、素朴に**口笛**。

うさおさんは、人間が**演歌**。

CACCOは、阪神のしか歌わないけど**応援歌**。

そりゃあたしは、**ロックな女**。



DG会員を職業に例えるなら…



矢澤さんは、斜めの路面もなんのその一気に走り抜けそう、**競輪選手**。

タツオトさんは、苦情を言う人の宥め役で**区役所の窓口**。

Tommyさんは、社会の悪を見逃さない**警察官**。

yukoさんは、誉め上手だから、オトナの止まり木、**バーのホステス**。

由佳ちゃんは、ホースを持ってがーつとがむしゃらに走るのが目に見えるようだ、**消防士**。

健ちゃんは、細かい作業が得意、**宝石の鑑定士**。眼鏡みたいなルーペが絶対似合う。

うさおさんは、お客さんとずっと喋ってられるタクシーの運転手。
 C A C C Oは、若い子と話すのが好き、中学校の保健室の先生。
 決められた言葉だけを話して素顔を隠すあたしは女優よ。ふふ



DG会員を先生に例えるなら…



矢澤さんは、どーしたって**数学**。
 タツオトさんは、心理学を生かして**道德**。
 T o m yさんは、視野の広さで**社会**。
 日出彦さんは、海外旅行の経験が豊富なので**英語**。
 y u k oさんは、多趣味だから**クラブ活動**。
 由佳ちゃんは、ちゃかちゃかしてるから**体育**。
 健ちゃんは、カチャカチャしてるから**技術**。(注・ちゃかちゃかは動きまわる様子、カチャカチャは健ちゃんが考え事をしてるときに発する言葉)
 うさおさんは、1のことを10にして丁寧に説明する力があるので**劣等生専門の先生**。
 C A C C Oは、Mグループしか詳しくないけど**音楽**。
 あたしは道徳的な人間だから**道德…**と言いたいところけど、加害授業。あ、間違えた、
課外授業。

こういう人たちがDGを作っています。DG自体を例えるなら、おもちゃ箱。懐かしさや新しさ、時には驚くようなものまでが詰まっています。あなたも蓋を開けてみてください。と、最後は使い古された言葉で勧誘します。



この先、会員が増えるかどうかは分かりませんが、
 これからのDGも今のみなさんの力で進んでいくことは確かです。
 それではみなさん、新しい年もDGを宜しくお願ひします。

HAPPY XMAS!

